

第25回 兵庫カブラリー 指導者の手引き



※ この手引きは指導者用です。不公平が生じないように、スカウトには見られないようお願い致します。

日本ボーイスカウト兵庫連盟
カブラリー実行委員会
2022年 9月 1日 発行
2022年10月 6日 改訂

はじめに

この指導者の手引きでは、県カブラリーに参加頂くに際して、どのような準備等が組集会で必要となるかを説明していきます。はじめに、当日の概要、スケジュールについて説明し、その後プログラム、セレモニーの概要を記載しています。それをふまえた上で、事前組集会で実施していただきたい内容を検討くださるようお願いいたします。

今回のカブラリーはただ参加するだけではなく、カブスカウト活動の原則に基づいて、組集会を積み重ねていただき、その成果を発揮して励ましの場と捉えていただきたく思います。そのためにも、この手引きを熟読いただき充実した組集会を実施していただければ幸いです。

当日、スカウト達が生き生きとした笑顔の元、参加いただけるのを楽しみにしております。

金太郎からの招待状

今回のカブラリーの想定をスカウト達に知ってもらい、ストーリーに入り込んでもらうために金太郎からの招待状を用意しました。隊長からスカウト達に紹介頂き、スカウト達のモチベーションが上がるようにデンリーダーの皆様とともに盛り上げていただきたく思います。

足がら山物語あらすじ

今回のカブラリーに参加するにあたって、お時間があれば足柄山物語を見ていただき、物語の予習をいただければと思います。これは金太郎の童話をモチーフとしてボーイスカウト向けに執筆されたものです。（現在は廃刊となっております）。参考に当時の刊行物のスキャンデータを以下リンク QR コードより閲覧可能ですので是非一度ご確認ください。



https://drive.google.com/file/d/1n_nb0Mxac3Zn3MvAr7gKvA8HfvSFXMkk/view?usp=sharing

大会概要

テーマ : 「足柄山」 ～金太郎とカブスカウトのチャレンジ旅

日時 : 令和4年11月13日 10時～15時

ポイントラリー10時～13時30分

主会場 : 姫路城公園およびその周辺の公園

大会テーマはカブスカウトの動物のモチーフとなっている「足柄山物語（金太郎）」とします。

想定は「金太郎が県内のカブスカウト達を集めて大集会を行うという招待状がやってきた。様々なチャレンジをして大集会で認めてもらうべく頑張ろう」というシナリオとなっています。子供達が表彰を目指して頑張れるよう支援をお願いいたします。

当日のスケジュールについては次の通りとなります。

時間	場所	内容	備考
10:00	姫路城周辺	ポイント開設 ポイントラリー開始	受付は事前受付となります。当日グループ分けに変更があった場合は大手前公園（本部）スタッフに申告してください。 昼食は各組でとってください。
13:30	各ポイント	ポイント閉鎖	13:30の時点で各ポイントのプログラムを開始していない組は速やかに会場へ向かってください。
14:00	大手前公園 (式典会場)	参加者集合	式典会場では到着の受付を開設します。 詳細は次項を参照ください。
14:30	同上	式典開始	
15:00		解散	

プログラムについて

・ プログラム概要

今回のカブラリーのプログラムでは、金太郎から招待された集会の場所へ行くまでに様々なチャレンジをして金太郎に認めてもらおうという想定で実施します。会場周辺に10か所のポイントを設置いたしますので、それを自由に回っていただき、各ポイントで出された指示を行い、得点をあつめるというものとなります。

組編成について

プログラムの実施の都合上エントリーするに当たり、組員の人数が3名～7名となるように組の人数を調整していただく必要があります。すべてのポイントに参加いただく為には、原隊の組の人数が3名に満たない場合、複数組を1個組として混成組にして参加いただく等の調整が必要となります。その際は地区コミッショナーの支援等を得ながら調整いただければと思います。

参加者の動き

各隊集合。10時より各ポイント開設します。各ポイントへ参加し得点することで大会へのエントリーとします。

→各ポイントでプログラムに参加。終了後別ポイントへ移動し参加を繰り返す。

※ 公平を期すため、参加受け付け後は解散までの間、車両等での移動は禁止とします。

また公共の交通機関を使用しての移動は禁止します。

※ 途中、適宜昼食とします。

→ **14時00分以降**に大手前公園にて到着受付を各組実施する。記念式典が始まるまで待機。

・ 各組準備物

バインダー（ポイント用紙や地図などはさむ用）

以下、事前に配布いたします。当日忘れないようお願い致します。

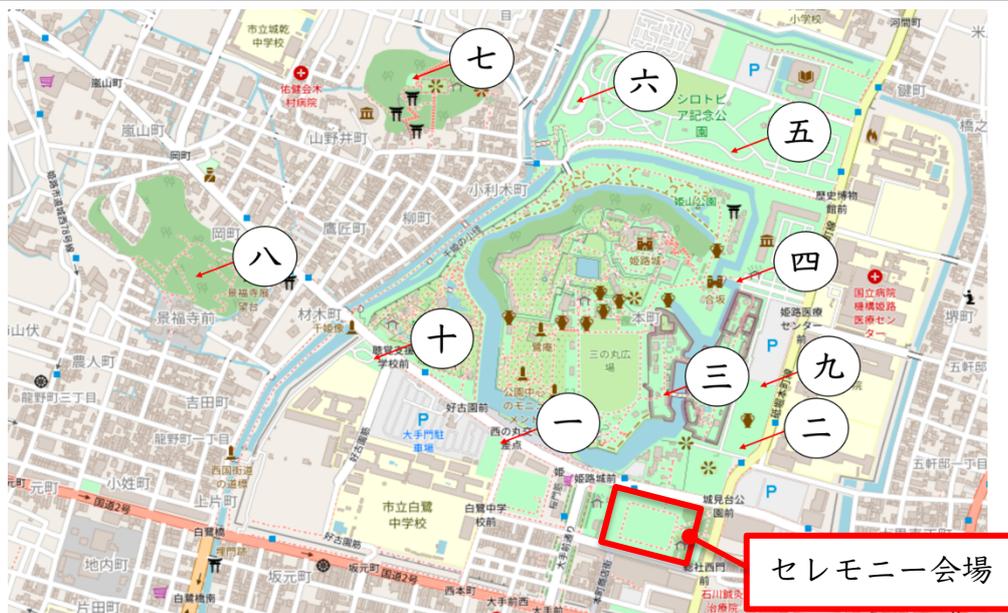
- ・ 地図
- ・ ポイント集計用紙
- ・ 大会参加章（制服の右胸ポケットにつけてくること）
- ・ 普段の集会に持っている訓練用具一式

- ・ (ポイント⑤で使用) 色鉛筆
- ・ (ポイント⑥⑧で使用) ロープ
- ・ (ポイント⑦で使用) 手旗
- ・ 表彰
表彰については下記の組をセレモニーにて発表し、表彰する。
総合優秀組 (1位~10位。3位以上については前に出て表彰を受ける。)

・ 各ポイント詳細

※各ポイントの詳細な場所につきましては下地図に記載しております。ご参照ください。

番号	プログラム名	内容	場所
㊀	向こうの山に伝えよう	手旗信号の解説	家老屋敷公園横の周辺広場
㊁	ツキノワの足あと	ネイチャービンゴ	城見台公園
㊂	山の仲間を知ろう	観察クイズ	姫路市立動物園 入口前周辺
㊃	金太郎と橋をかけよう	計測 (歩測)	姫路市立美術館の西側 (お堀)
㊄	金太郎の好きな絵をかこう	スケッチ	シロトピア公園 (東側)
㊅	川に落ちたヤトを助けよう	ロープを使ったゲーム	シロトピア公園 (西側高台)
㊆	くりの実がぬすまれた!	手旗(原画)を使ったゲーム	男山配水池公園
㊇	山犬を追いはらおう	ロープを使ったゲーム	景福寺公園 (お花見広場)
㊈	ジロップのいたずら	移動キムス	東御屋敷公園周辺北側 (公園と駐車場の間の通路)
㊉	友だちをしょうかいしよう	ジェスチャー	県立姫路聴覚特別支援学校 北側周辺広場



セレモニーについて

- ・ セレモニー概要

今回のセレモニーでは参加スカウト全員でカブコールを実施し、県下で大勢のカブスカウトの仲間がいることをスカウトに体感してもらうことを目的としています。カブコールを実施するにあたり大人数のため、中央舞台を中心として組長が大輪になりその後方に組員が並ぶ形とします。詳細については混乱を避けるため、事前に各組の配置をコミッショナー経由で伝達致します。当日は案内に従って並んでいただきます。

隊指導者、デンリーダー、見学の保護者等につきましては、決められた場所に集まっていただきますので、スカウトから離れることをご了承ください。式典が始まる前にトイレ等に行かせてから整列させていただきますようお願いいたします。

- ・ 式次第（内容については変更・前後する可能性があります。ご承知おきください。）

- 1 カブコール
- 2 開式の言葉
- 3 国旗開き
- 4 ソング（旗揚げの歌、歌集 14 ページ）
- 5 さだめ唱和
- 6 連盟長式辞
- 7 来賓紹介
- 8 ポイントラリー表彰
- 9 講評（県連盟コミッショナー）
- 10 ソング（ぼくのなはきんたろう）カブスカウト歌集
- 11 国旗降納
- 12 閉式の言葉
- 13 解散

事前準備について

1 ポイントラリールート決め

組内で相談して、地図を見ながら相談して頂き、多くのポイントを獲得できるように作戦会議を実施して下さい。また、移動時間はポイントで待つことも考慮して長めに、また昼食の時間も考慮して下さい。それをふまえて、14時には式典会場に到着できるよう計画をお願い致します。

2 ポイントラリーの準備

いくつかのポイントには事前に準備をしておかなければならないポイントが多数あります。他にも、各ポイントを想定して練習して頂くのは自由です。優秀組を目指して、入念な準備をお願い致します。

・組集会の開催

ゲームによっては特に事前に組集会が必要と思われます。

チャレンジ章の履修項目も混ぜていますので今後の展開にお役立てください。

～プログラムの設定及び概要～

一 向こうの山に伝えよう

川の向こうから金太郎が何かを伝えようとしている。何を伝えたいのか、解読してみよう

● プログラムについて

このプログラムは、遠く離れた距離から発信される手旗信号を見て、回答するゲームとなっています。

※手旗で送信するのは、リス、ウサギ、シカ、クマの中から2匹の動物を送信します。(ただし、文字順はバラバラです。) 詳しくは9月24日付で配信されている内容をご確認ください。

二 ツキノワの足あと

こぐまのツキノワが冬じたくをしている。友だちの必要な物を探しあつめよう

● プログラムについて

このプログラムは姫路城公園全域を対象としたネイチャービンゴとなっています。

三 山の仲間を知ろう

動物園の中に金太郎の友だちが隠れている。彼らを探し出し、どんな暮らしをしているか調べてみよう

● プログラムについて

このプログラムは姫路市立動物園内に展示されている動物について調べるゲームとなっています。

四 金太郎と橋をかけよう

金太郎は向こうまで橋をかけようとしている。金太郎を助けるために長さを測ろう

● プログラムについて

このプログラムは決まった距離の歩測を行い、正確性を競うゲームとなっています。

五 金太郎の好きな絵をかこう

足がら山をみんなに紹介しようと金太郎は思っている。足がら山の風景を記録して、みんなに見せよう

- プログラムについて

このプログラムは組で 1 枚の公園内の風景を描くゲームとなっています。（＝スケッチ）

六 川に落ちたヤトを助けよう

子うさぎのヤトが川に落ちて流されてしまったようだ。ロープを使い、ヤトを川から救い出そう

- プログラムについて

このプログラムは二人一組になってロープを使用し、川に見立てた中からうさぎのヤトを救い出すゲーム（＝爆弾処理班）となっています。

七 くりの実がぬすまれた！

矢倉岳のいたずらぎるにくりの実が盗まれたようだ。くりの実がいくつ残っているのか、調べて仲間に伝えよう

- プログラムについて

このプログラムは箱からカードを引きそのカードに書かれている栗の数（0～9）を手旗の「原画」で回答するゲームとなります。

※。詳しくは9月24日付で配信されている内容をご確認ください。

八 ヤマイヌを追いはらおう

ヤマイヌがジロppoを狙っている。ロープワークを使い、ヤマイヌを追い払うための仕掛けを作ろう

- プログラムについて

このプログラムはロープを2本使用し、2本のロープに1分間に何種類のロープ結びができるのか競うゲームです。

九 ジロppoのいたずら

いたずら好きな子鹿のジロppoが、山道に宝物を隠したようだ。どんな宝物が隠されているのか探してみよう

- プログラムについて

このプログラムはコース内に設置されているジロppoの宝物を見つけ、その宝物を記憶し、設置されているものを回答するゲームとなっています。（＝移動キムス）

十 友だちをしょうかいしよう

金太郎は新しい友だちの小リスに友だちを紹介したい、友だちのモノマネをして新しい友達に自慢しよう

- プログラムについて

このプログラムは箱の中からお題を引きそのお題に沿ったジェスチャーを行いそのお題を当てるジェスチャーゲームとなっています。

3 ソングの練習

セレモニーにてカブスカウト歌集より「ぼくのなはきんたろう」を歌いますので組集會を開催して練習していただければと思います。

隊長の皆様へ

今回のカブラリー参加にあたって、隊長の皆様に行っていただきたいことがいくつかあります。まず、スカウトへの導入です。金太郎の世界に入り込めるようなストーリーを組み立てていただき、演出をしていただきたいです。金太郎からの招待状を用意しましたので、演出にご活用ください。ストーリーを活用し雰囲気を作ることでスカウトの興味を引き出し、やる気につながると考えています。なので、ちょっとした演出でもよいかと思いますので導入を考えて実行していただきたいです。

次に組集會の時間確保をお願いしたいです。ポイントの攻略には組での作戦会議や練習がキモになってきます。組集會の成果をラリーで発揮することにより、スカウトの自信や楽しさを感じることが出来ると考えております。少数の団は普段から隊集會のみの実施かと思われませんが、あえてデンリーダーと組員だけの組集會を展開してください。ですが、決してデンリーダーへ丸投げではなく裏方としてしっかりサポートしていただきたいです。

最後にポイントラリー後の講評や表彰などのフォローアップです。ポイントラリーを「楽しかった」で終わらせるのではなく、そのアフターフォローとしてスカウトを褒めたり、何らかの表彰をしてあげることによって今後のモチベーション維持に繋がるでしょう。ポイントラリーでうまく行かず悔しい思いもバネになると思いますが、褒められたり、認められるというもやる気の維持に必要かと思います。ラリーで入賞した際は改めて団全体場で表彰するのも良いかもしれません。

あくまでもポイントラリー当日だけで完結するのではなく、事前準備からポイントラリー後までの一連の流れでスカウトのやる気の継続や成長を願って工夫をしていただきたいと思います。ただし、隊長 1人で抱え込むのではなく、副長やデンリーダー、保護者や団委員をうまく頼って展開してください。

招待状

地区 団 カブ隊のみんなへ

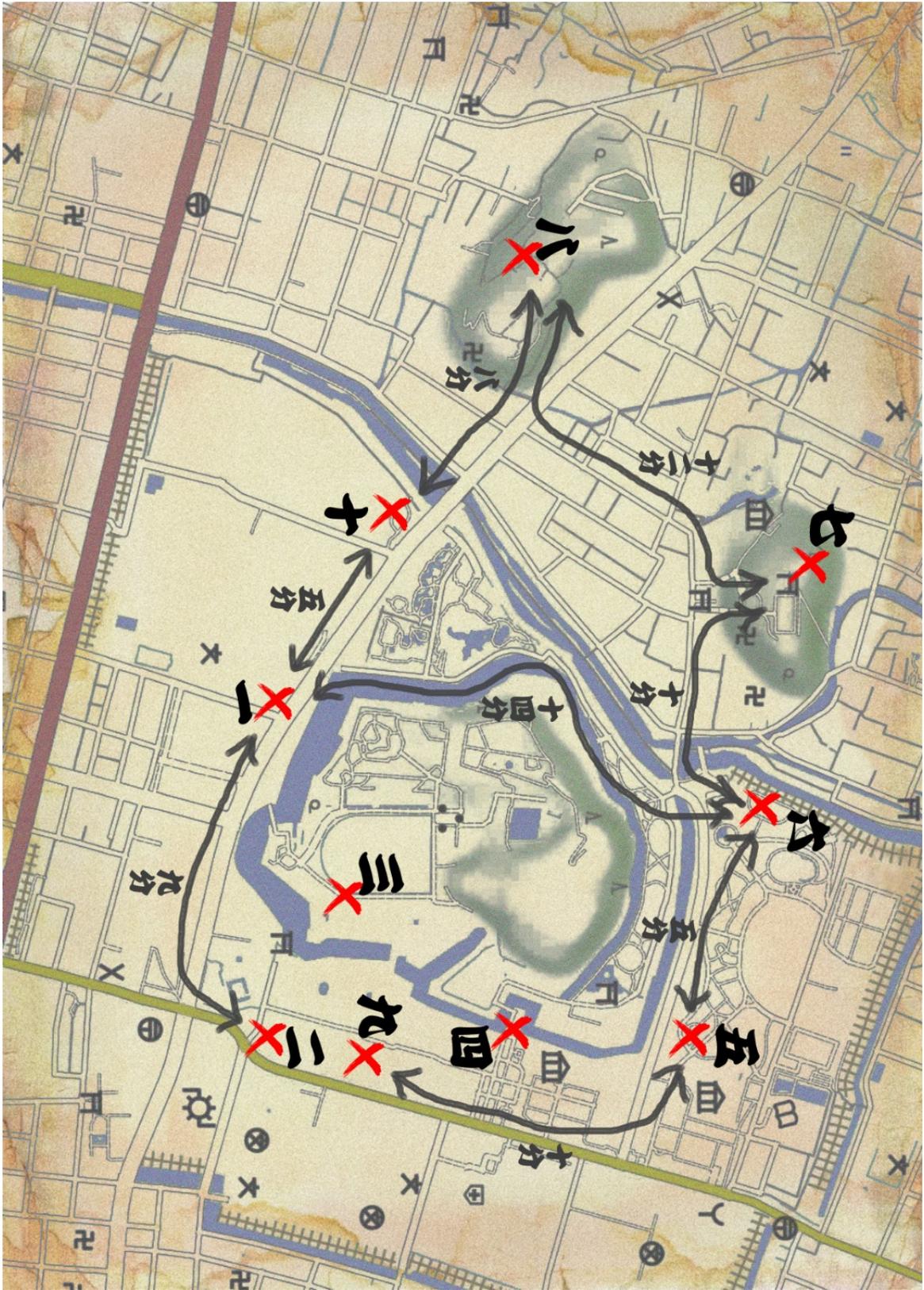
いつも元気に活動していると聞いているぞ！

十二月三日に姫路城でカブ隊の仲間を集めて大集会を開こうと思っている！

大集会では君たちの日頃取り組んできたチャレンジの成果を競い合ってもらいたい！

オレの友だちのゴジカのジロツポやこぶまのツキノワうさぎのヤトも君たちに会うのを
楽しみに待っているぞ！

足がら山の金太郎より



-Memo-